

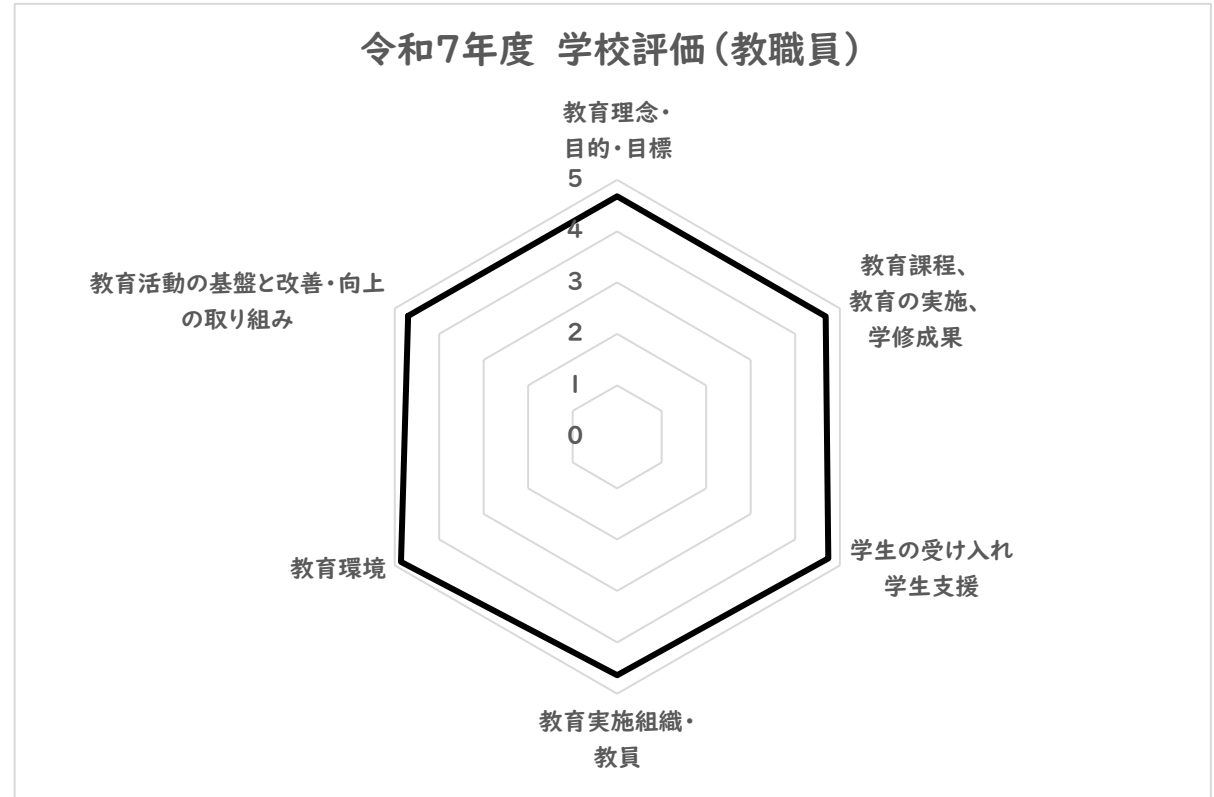
令和7年度 学校評価結果

- 評価基準
- 5:とてもそう思う
 - 4:そう思う
 - 3:あまりそう思わない
 - 2:そう思わない

学校評価(教職員) 結果

評価項目	質問項目数	評価結果(平均)
教育理念・目的・目標	2	4.68
教育課程、教育の実施、学修成果	6	4.68
学生の受け入れ 学生支援	10	4.74
教育実施組織・教員	3	4.64
教育環境	4	4.86
教育活動の基盤と改善・向上の取り組み	5	4.70

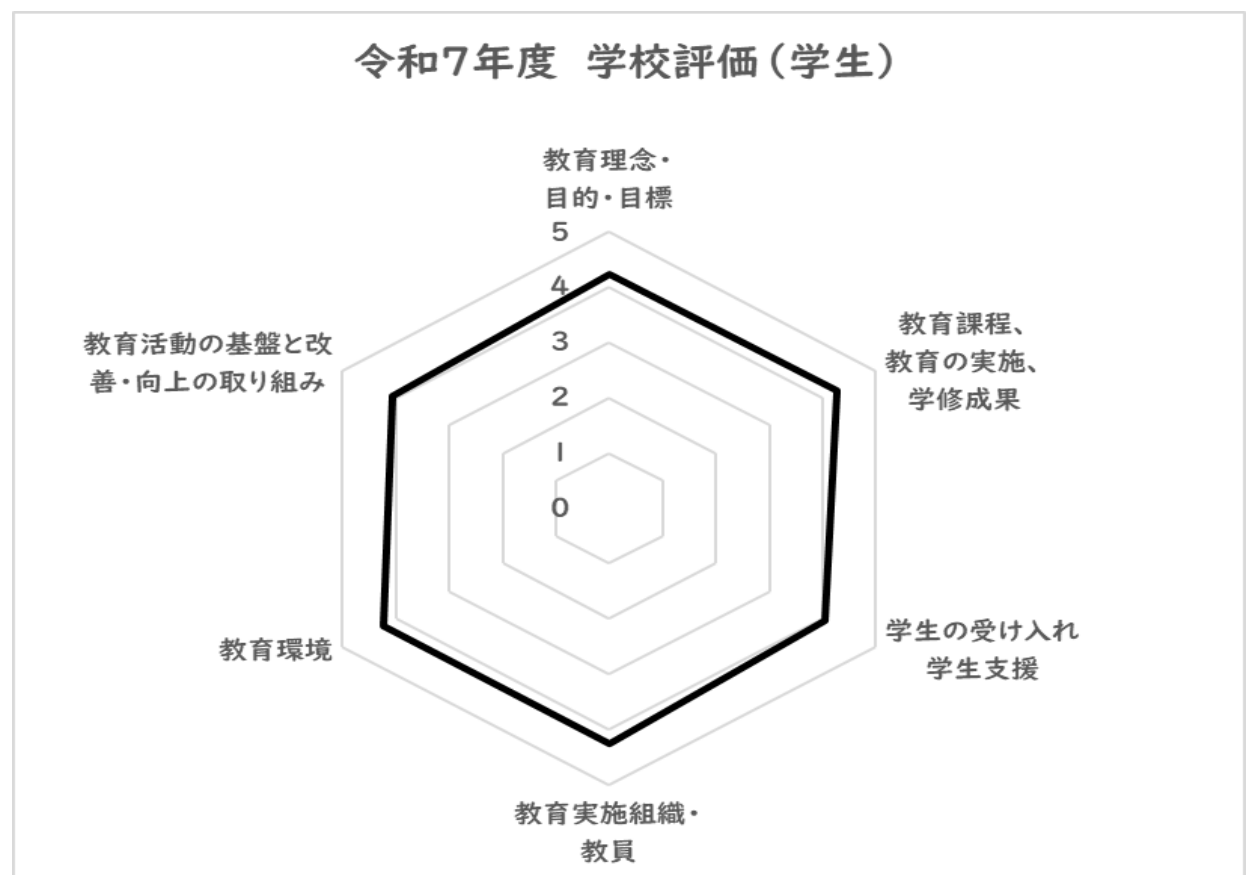
回収率100%



学校関係者評価(学生) 結果

評価項目	質問項目数	評価結果(平均)
教育理念・目的・目標	2	4.24
教育課程、教育の実施、学修成果	4	4.27
学生の受け入れ 学生支援	8	4.05
教育実施組織・教員	2	4.25
教育環境	3	4.25
教育活動の基盤と改善・向上の取り組み	2	4.07

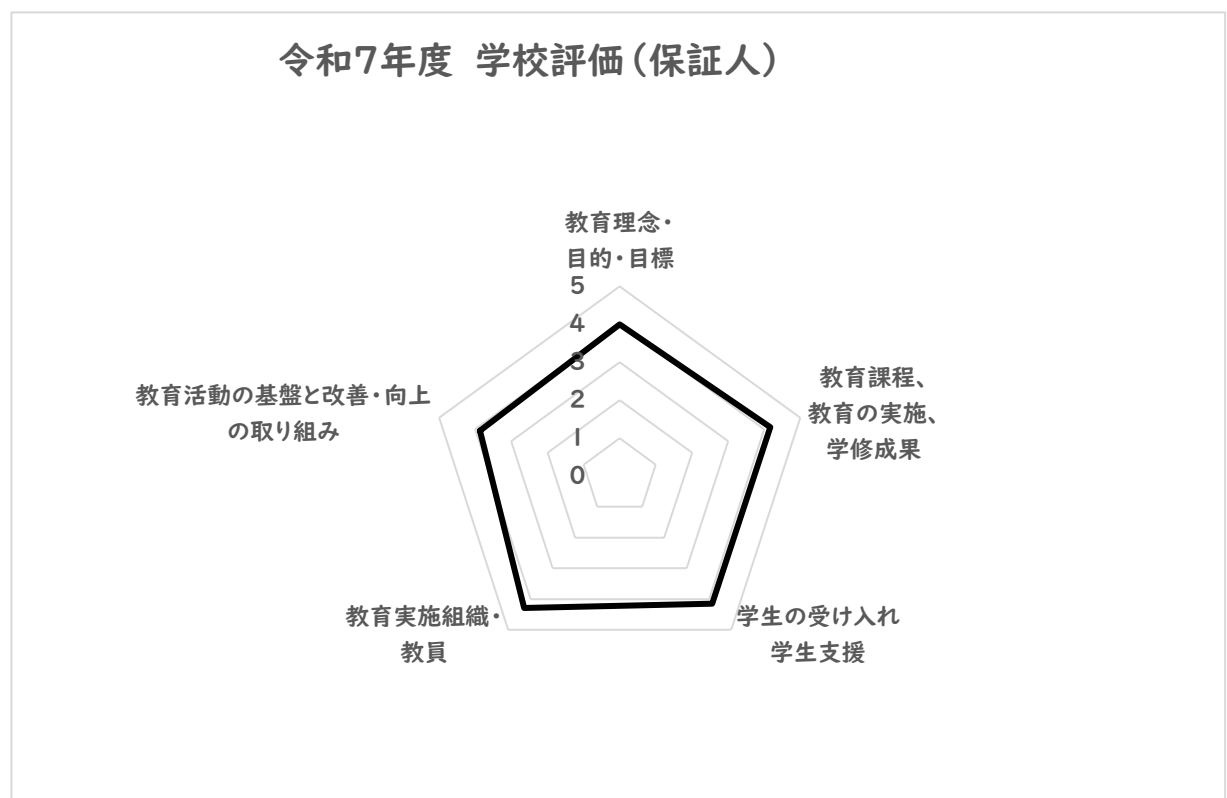
回収率 95.29%



学校関係者評価(保証人) 結果

評価項目	質問項目数	評価結果(平均)
教育理念・目的・目標	2	4.00
教育課程、教育の実施、学修成果	2	4.17
学生の受け入れ 学生支援	5	4.15
教育実施組織・教員	1	4.29
教育活動の基盤と改善・向上の取り組み	2	3.87

回収率 48.23%



保証人の皆さまの学校に対するご意見	ご意見に対する回答・改善点
①SNSでは国家試験の結果や良いところだけではなく課題点も発信して欲しい。	国家試験の結果や課題に関して、今後は本校のホームページ(学生ページ)でお知らせいたします。ご確認ください。
②放課後の技術チェック練習など授業内でできるよう整えて欲しい。	単位制であるため1単位の授業時間は「45時間」を基準として考えます。実際の授業時間が30時間の場合、残りの15時間には、予習・復習などの自己学習が含まれます。技術練習は予習・復習の時間とお考えいただけますようご理解のほどよろしくお願いいたします。
③教室の温度などは学習に集中できるよう配慮して欲しい。	本校は環境省の推奨する室温で温度設定しております。しかし特に寒い日や暑い日や学生の要望も加味しながら適宜温度を調整しております。また、サーキュレーター等も合わせて使用するなど環境に配慮した取り組みも行っております。是非ともご理解いただき、クールビズやウォームビズにご協力いただきますようお願いいたします。
④実習室で水分摂れない、トイレにも行けないと聞いています。改善をお願いします。	実習室は病床と同様と捉えているため、原則飲食禁止としていますが、体調によって個別対応が必要な場合はご相談ください。90分/回の授業が終わるごとに10分の休憩を挟んでいますが、学習内容により休憩時間が前後することもあります。また、座学から演習の授業に移る際は更衣が必要となるため、可能な限り1限や昼休みを挟む3限に演習を入れるようにしています。しかし、カリキュラム上、配置が難しい現状もあります。その際は学生の協力をお願いしつつ、水分を摂りトイレに行く時間の確保に配慮して参ります。
⑤電気等の消し忘れに対する責任のあり方について改善をお願いします。	学校は皆さんに光熱費の負担を求めることなく、運営に尽力しています。だからこそ、資源を大切にしたいと願っております。消し忘れについてはその都度啓発を行っておりますが、繰り返し指導を行っても改善されなかった場合には、ルールを再確認するという目的で使用制限を設けております。これらの教育的措置は、学習に支障がない範囲とすることを前提に実施しています。学生が資源の尊さを理解し、責任ある行動がとれるよう今後も指導してまいります。何卒ご理解とご協力をお願いいたします。
⑥喫煙をしている学生を見かけます。徹底した指導をしてください。	喫煙に関しては、健康面への影響について継続して指導してまいります。
⑦時代に合わせて指導方法等も変化して行ってくれるようお願いいたします。	看護の原理原則を損なわないように指導してまいります。
⑧試験結果は点数だけでなく、解答用紙も返却していただけないでしょうか。	講師の考え方によっては点数のみの返却になることがあります。単位認定試験におきましては、試験対策に通ずる課題の提示や補講を行っております。また、試験の振り返り時間を設け、テキストや授業資料に立ち返ることができるようにしています。学習に関するご不安な点はチューターにご相談くださいますようお願いいたします。
⑨入学前課題の解答を返却して欲しい。	入学前課題の解答は学生に返却しています。今一度ご確認くださいませよう願いたします。
⑩家で勉強や課題に頑張っている姿をみます。ですが、わからないことが「わからない」、自分を責める、辞めたいという気持ちも出てきてしまうようです。学生の辞めたいという気持ちが軽減できる方法を考えていただくと、学校生活も充実するのではないかとみえています。	学業が継続できるよう支援してまいります。保護者の方々もご心配なことがございましたら、いつでも学校へご相談ください。
⑪教える側、学ぶ側がともに喜びを感じる教育を目指して欲しい。	互いに認め合える環境づくりに努めてまいります。
⑫国家試験対策として夏期講習への参加等についてはどのようにされていますか。また、学校で集中講座などの取り組みはされていますか。	外部で行われる講習などの情報を低学年の段階からご案内しています。国家試験については低学年でも学習会を設けています。3年生は実習がない期間は集中的に国家試験対策をとっています。お子様にご確認くださいませよう願いたします。
⑬丁寧に告知をいただくものの、子どもから保護者への連絡ができていない時もあるので、必要に応じてホームページで在校生関係者が見られるサイトがあってもいいと思う。	2025年から在校生のページを保護者の方もご覧いただけるようご案内しています。ご活用ください。
⑭卒業生向けに気軽に話を聴く場を何年経っても作って欲しいと願います。	卒業生はたびたび訪ねてきてくれます。私たちも何年たっても相談にきてくれることを楽しみにしています。ぜひ、お越しください。